

Product Code No.

製品コード番号

弊社では数あるラインナップの中からジャッキを判別するために、13ケタの製品コード番号を使用しています。ご検討、ご連絡の際にご活用ください。

J2GHUK0600BCE

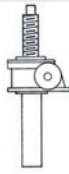
ジャッキ枠番

枠番 (容量kN)	H	L
RMG,RMY (2)	3	-
RSG,RSY (5)	5	24
JOG,JOY (10)	5	24
J1G (25)	6	24
J2G (50)	6	24
J3G (100)	8	24
JGA (150)	8	24
J4A (200)	8	24
J5A (300)	10 ^{2/3}	32
J6A (500)	10 ^{2/3}	32
JFA (750)	10 ^{2/3}	38
J7A (1000)	12 ^{2/3}	36
RSB,RSF (4)	5	24
JOB,JOF (10)	5	24
J1B,J1F (25)	6	24
J2B,J2F (50)	6	24
J3B,J3F (100)	8	24
J4B,J4F (200)	8	24
J5B (300)	10 ^{2/3}	32
J6B (500)	10 ^{2/3}	32
JFB (750)	10 ^{2/3}	38
J7B (1000)	12 ^{2/3}	36
RMS (2)	3	-
RSS (5)	5	24
JMR (2)	-	-
JSR (4)	-	-
JSH (5)	3	-
JOH (10)	3	-
J1H (25)	3.64	-
J2H (50)	4	-

ねじ軸仕様

- N** 回り止めキーなし
- K** 回り止めキー付
- T** トラベリングナット型

外形

- U** 押上型 
- I** 吊下型 

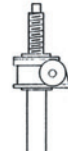
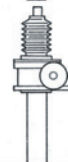
ウォーム減速比

一部機種には「L」の設定はありません。ラックジャッキは「H」で表示します。

ストローク長




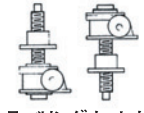

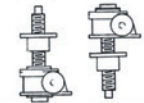
4桁のmm表示

ねじ軸保護ジャバラ

- N** ジャバラなし 
- B** ジャバラ付 

軸端金具・トラベリングナット方向(注1)

※U、Dはトラベリングナット型の場合のみご指示ください。

- B** 棒端金具付 
- S** 軸端金具なし 
- C** クレビス金具付 
- D** トラベリングナット下向き 
- F** フランジ金具付 
- U** トラベリングナット上向き 

制御アクセサリ

- N** 制御用アクセサリなし 
- L** ギアドリミットスイッチ付 
- E** RCエンコーダ付 

例

「J2GHUK0600BCE」は、枠番J2Gのスクリージャッキでウォーム減速比は6、押上型で回り止めキー付、ストローク600mm、ジャバラ付でクレビス型軸端金具付、RCエンコーダを装備しています。

注1 軸端金具の取外しはできません。

注2 ベベルギア型ジャッキはP.142、ギアドモータ付ジャッキはP.150をご参照ください。



選定上のご注意

日本ギアのJACKシリーズは、様々なニーズに合わせて幅広いバリエーションを用意しております。
安全で効果的なご利用のために、適切な性能のジャッキをお選びください。

- 1 ジャッキ選定の際には、モータ容量、昇降荷重、ねじ軸速度、許容座屈荷重、許容横荷重（ボールスクリュージャッキを除く）等が必ず仕様性能範囲に入るように留意してください。不適切な選定をされた場合はジャッキ本体のみならず装置に損傷を与えたり重大な事故をまねく危険があります。
- 2 所定のストローク範囲外では絶対に使用しないでください。また、確実なリミット検出機構と停止装置を用意し、ねじ軸及び駆動ギアの損傷を防いでください。ご使用になるストロークに対して余裕を見込んで選定してください。
- 3 ジャッキに加わる荷重は、ねじ軸と同芯になるようにご配慮ください。偏心荷重がジャッキに加わると、過大な曲げモーメントが発生し、ジャッキが損傷することがあります。また、束縛が多すぎますとジャッキに偏荷重が発生することがありますので、ジャッキと装置との接続にあたってはある程度自由度をとってください。
- 4 駆動動力源としてジャッキ効率に即した適切なモータサイズを選択してください。過大な動力で運転されますとジャッキ、装置の損傷の原因となる場合があります。
- 5 据付の際は、剛性の高い平滑台板に固定してください。また、モーター、減速機等の取り付けには、適正な芯出しを行ってください。
- 6 台形ねじ軸ではジャッキ側で回り止めを行うキー付タイプが選択できます。それ以外は、装置側で対処してください。なお、ボールスクリュージャッキは特型として、回り止め仕様をご用意できますのでお問い合わせください。
- 7 ジャッキを振動のある機械または装置に取り付ける場合には、振動が直接ジャッキに伝わらないようにご配慮ください。振動や衝撃のある場合、また、ジャッキ運転によるなじみによりスクリュージャッキでも自動締め機能（セルフロック機能）が働かなくなることがあります。安全確保のためにブレーキを設けてください。また、過度な振動がジャッキに作用すると、締め付けボルトの緩み、破損、ねじ軸カバーの破損に繋がる可能性があります。
- 8 ねじ軸の汚れは摩耗を促進しますのでジャバラなどでカバーしてほこりから保護してください。
- 9 ねじ軸の摩耗を防止し、耐久性を維持するために、潤滑油が適切に働いていることが必要です。原則として入力軸回転数1000min⁻¹未満がグリース、以上がオイル潤滑式となります。また、使用環境温度によっても潤滑油条件が変わりますので、詳細はお問い合わせください。
- 10 ジャッキは間欠運転用ですので、連続運転でのご使用はできません。60分を単位時間として、負荷時間率が許容値以内となるように運転してください。また、ハウジングの入力軸付近の表面温度も許容値以内となるようにお使いください。トラベリングナット型の場合は、トラベリングナットの表面温度も合わせてご確認ください。許容負荷時間率、表面温度は取扱説明書の「運転」の項目をご参照ください。

$$\%ED(\text{負荷時間率}) = \frac{\text{1サイクル当りの運転時間}}{\text{1サイクル当りの運転時間} + \text{1サイクル当りの休止時間}} \times 100(\%)$$

ジャッキ機種一覧

01/ Small Screw Jack

スモールスクリージャッキ
超小型のスクリージャッキ

2, 5kN

- ・RMG
- ・RSG



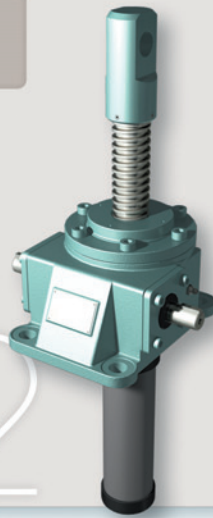
01

02/ Screw Jack

スクリージャッキ
セルフロック機能付のジャッキ

10~1000kN

- ・J0G
- ~J7A



02

03/ Ball Small Jack

ボールスモールジャッキ
超小型のボールジャッキ

4kN

- ・RSB



03

04/ Ball Screw Jack

ボールスクリージャッキ
高速使用に最適のジャッキ

10~1000kN

- ・JOB
- ~J7B



04

05/ High-lead Screw Jack

ハイリードスクリージャッキ
ボールスクリー迄の高速は不要な場合

2~10kN

- ・RMY
- ~JOY



05

06/ High-lead Ball Screw Jack

ハイリードボールスクリージャッキ
より高速、高性能

4~200kN

- ・RSF
- ~J4F



06

■ 07/ Smoothy Screw Jack

スムーシースクリュージャッキ

PETホイール使用のジャッキ

2, 5kN

- ・RMS
- ・RSS



07

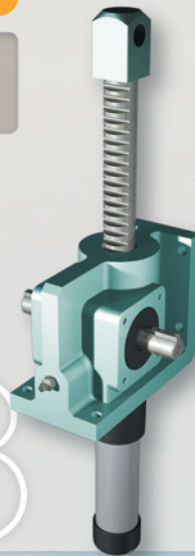
■ 08/ Rack Jack

ラックジャッキ

ラックを使用した超高速、高効率ジャッキ

2, 4kN

- ・JMR
- ・JSR



08

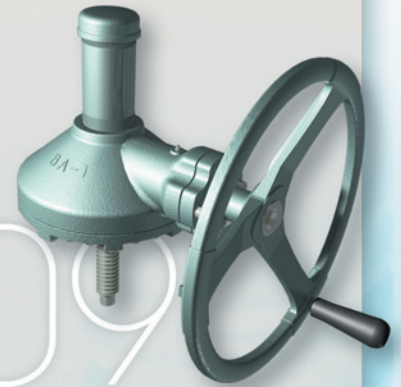
■ 09/ Bevel Gear Type Jack

ベベルギア型ジャッキ

高効率でセルフロック機能付の手動用ジャッキ

10~300kN

- ・BA



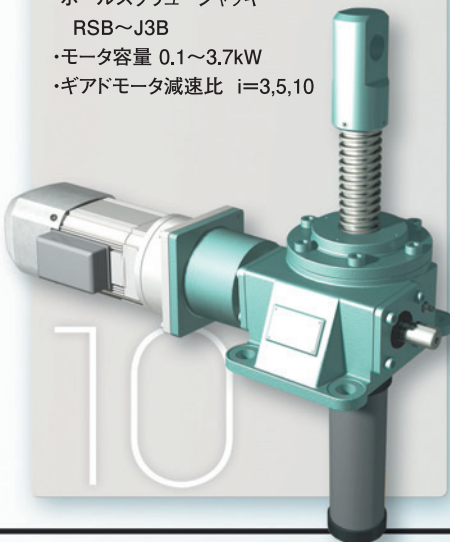
09

■ 10/ Geared Motor Jack

ギアドモータ付ジャッキ

ギアドモーター体型のジャッキ

- ・スクリージャッキ
RMG~J3G
- ・ボールスクリージャッキ
RSB~J3B
- ・モータ容量 0.1~3.7kW
- ・ギアドモータ減速比 $i=3,5,10$



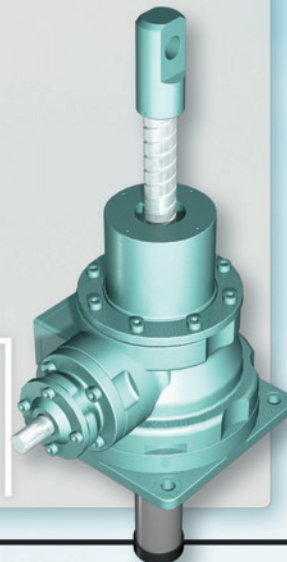
10

■ 11/ Hi Speed Jack

ハイスピードジャッキ

ジャッキ新世代!

- ・高速
- ・高頻度
- ・高効率



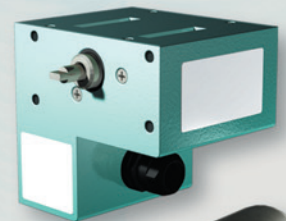
11

■ 12/ Option

オプション

ジャッキを力強くサポート

- ・ギアドリミットスイッチ
- ・RCエンコーダ
- ・Gスケーラ
- ・ハンドホイール
- ・トランシオンベース



12



杵番選定

簡易杵番選定

杵番一覧

必要な容量に適合した杵番(サイズ)を選択してください。以下の項目を確認して必要性能に満たない時は杵番を上げてください。

昇降荷重・昇降速度関連グラフ

必要な昇降速度が出せるか確認してください。

許容横荷重

横荷重が避けられない場合は許容値以内であることを確認してください。スクリージャッキ以外は横荷重を受けられません。

許容座屈荷重

圧縮荷重で使用する場合、ストロークに対応する許容値以内であることを確認してください。引張荷重で使用する場合には座屈荷重を考慮する必要はありません。

期待走行距離

ボールねじの走行寿命性能の参考データです。ストロークと使用頻度から走行距離を計算し、ボールねじの走行寿命を確認してください。

計算による杵番選定

ユーザー・データ

機器・装置に必要なジャッキ1台あたりの動作荷重を記入してください。

① 昇降時荷重 kN

右表の①荷重容量を参照して、必要荷重条件に適合するジャッキ杵番を仮選定してください。

ジャッキ杵番

機器・装置に必要な昇降速度を記入してください。

② 昇降速度 mm/min

計算1

右表の②速度係数から、入力軸回転数を計算してください。

$$\text{入力軸回転数} = \frac{\text{データ②}}{\text{データ①}}$$

③ 入力軸回転数 min⁻¹

計算2

右表③トルク係数、④入力軸無負荷トルクから所要入力軸トルクを計算してください。

$$\text{所要入力軸トルク} = \text{データ③} \times \text{データ②} + \text{データ④}$$

④ 所要入力軸トルク N·m

計算3

これまでの計算結果より所要動力を計算してください。

$$\text{所要動力} = \frac{\text{③} \times \text{④}}{9550}$$

⑤ 所要動力 kW

検 討

右表の⑤最大動力を参照して、所要動力が最大動力を超えていないか確認してください。超えていない場合は、先に仮選定した杵番をご採用ください。もし、最大動力を超えている時はジャッキ杵番を上げて再度計算してください。

昇降荷重と昇降速度から適正枠番を出す計算式です。より正確に確認することができます。

メーカーデータ

①荷重容量 W		②速度係数 C			③トルク係数 a			④入力軸無負荷トルク b		⑤最大動力 (kW)		
枠番	kN	枠番	H	L	枠番	H	L	枠番	N·m	枠番	H	L
RMG	2	RMG	1	-	RMG	0.73	-	RMG	0.07	RMG	0.32	-
RSG	5	RSG	0.8	0.17	RSG	0.57	0.21	RSG	0.15	RSG	0.63	0.25
JOG	10	JOG	0.8	0.17	JOG	0.57	0.21	JOG	0.3	JOG	0.75	0.4
J1G	25	J1G	0.83	0.21	J1G	0.63	0.25	J1G	1	J1G	1.3	0.5
J2G	50	J2G	1.33	0.33	J2G	0.99	0.43	J2G	2	J2G	2.3	1.1
J3G	100	J3G	1.25	0.42	J3G	0.97	0.44	J3G	3	J3G	3.1	1.8
JGA	150	JGA	1.25	0.42	JGA	1.05	0.48	JGA	4	JGA	2.8	
J4A	200	J4A	1.5	0.5	J4A	1.2	0.54	J4A	5	J4A	4	
J5A	300	J5A	1.5	0.5	J5A	1.2	0.6	J5A	10	J5A	6.5	
J6A	500	J6A	1.5	0.5	J6A	1.57	0.8	J6A	20	J6A	11	
JFA	750	JFA	1.5	0.42	JFA	1.69	0.74	JFA	30	JFA	15	
J7A	1000	J7A	1.58	0.56	J7A	1.61	0.93	J7A	40	J7A	17	
RSB	4	RSB	1	0.21	RSB	0.25	0.09	RSB	0.15	RSB	0.3	
JOB	10	JOB	1	0.21	JOB	0.25	0.09	JOB	0.3	JOB	0.75	
J1B	25	J1B	1.33	0.33	J1B	0.35	0.14	J1B	1	J1B	1.3	
J2B	50	J2B	1.67	0.42	J2B	0.43	0.19	J2B	2	J2B	2.5	
J3B	100	J3B	1.50	0.5	J3B	0.4	0.18	J3B	3	J3B	3.7	
J4B	200	J4B	2	0.67	J4B	0.53	0.24	J4B	5	J4B	6	
J5B	300	J5B	1.87	0.63	J5B	0.49	0.25	J5B	10	J5B	9.5	
J6B	500	J6B	2.25	0.75	J6B	0.6	0.3	J6B	20	J6B	14	
JFB	750	JFB	2.62	0.74	JFB	0.68	0.3	JFB	30	JFB	17	
J7B	1000	J7B	2.53	0.89	J7B	0.65	0.37	J7B	40	J7B	22	
RMS	2	RMS	1.67	-	RMS	0.72	-	RMS	0.07	RMS	0.2	
RSS	5	RSS	1	0.2	RSS	0.45	0.16	RSS	0.15	RSS	0.2	

●枠番の名称が一部変わりました。

旧	新
J3 1/2A	JGA
J6 1/2A	JFA
J6 1/2B	JFB

注1: 座屈荷重や横荷重によって枠番適用範囲が制限される場合があります。該当頁にて許容条件をご確認ください。

注2: ハイスピードジャッキはP162をご参照ください。

ジャッキ引合仕様書 1/2

年 月 日

社名	様	納入先	様
部署		需要先	様
ご担当者	様	使用機器名	
TEL		使用目的	
FAX		<input type="checkbox"/> 昇降 <input type="checkbox"/> 傾動 <input type="checkbox"/> 押引 <input type="checkbox"/> 開閉 <input type="checkbox"/>	
E-Mail		需要機能	
		<input type="checkbox"/> 移動 <input type="checkbox"/> 調整 <input type="checkbox"/> 保持 <input type="checkbox"/> 定量 <input type="checkbox"/>	

選定機種 製品コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

台数 台

所要ストローク	mm
ウォーム減速比	i=
ねじ軸リード	L= mm

ジャッキ1台あたりの荷重条件(下図参照)

①	作動荷重	kN/台	荷重方向	<input type="checkbox"/> 圧縮	ねじ軸速度	mm/min	運転時間	秒
往				<input type="checkbox"/> 引張	入力回転数	min ⁻¹		分
②	静止荷重	kN/台	荷重方向	<input type="checkbox"/> 圧縮			休止時間	秒
休				<input type="checkbox"/> 引張				分
③	作動荷重	kN/台	荷重方向	<input type="checkbox"/> 圧縮	ねじ軸速度	mm/min	運転時間	秒
復				<input type="checkbox"/> 引張	入力回転数	min ⁻¹		分
④	静止荷重	kN/台	荷重方向	<input type="checkbox"/> 圧縮			休止時間	秒
休				<input type="checkbox"/> 引張				分

使用頻度	往復/分	往復/時	期待寿命
	往復/日	日/年	年

圧縮荷重の場合の取付状態

ジャッキ固定一軸端自由

ジャッキ支持一軸端支持

ジャッキ固定一軸端支持

横荷重 なし あり N

運転パターン

